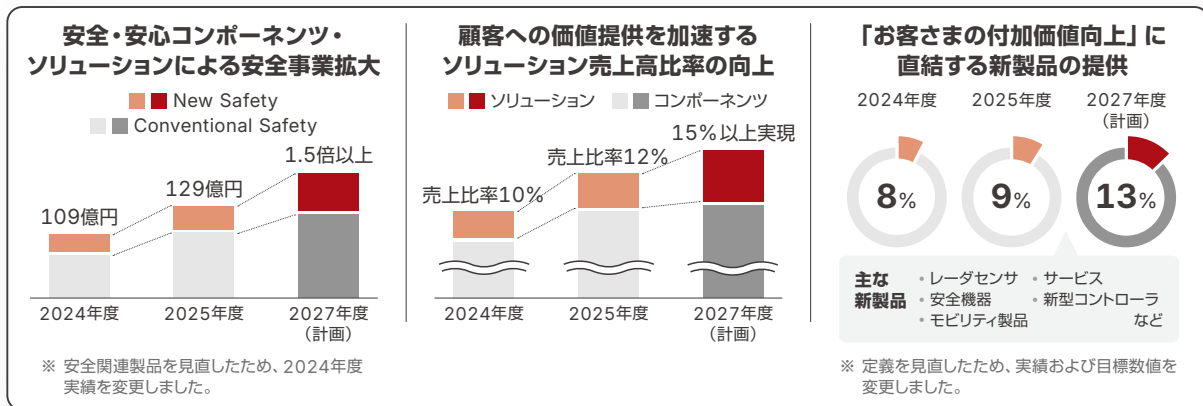


中期経営計画の実現に向けた取り組み

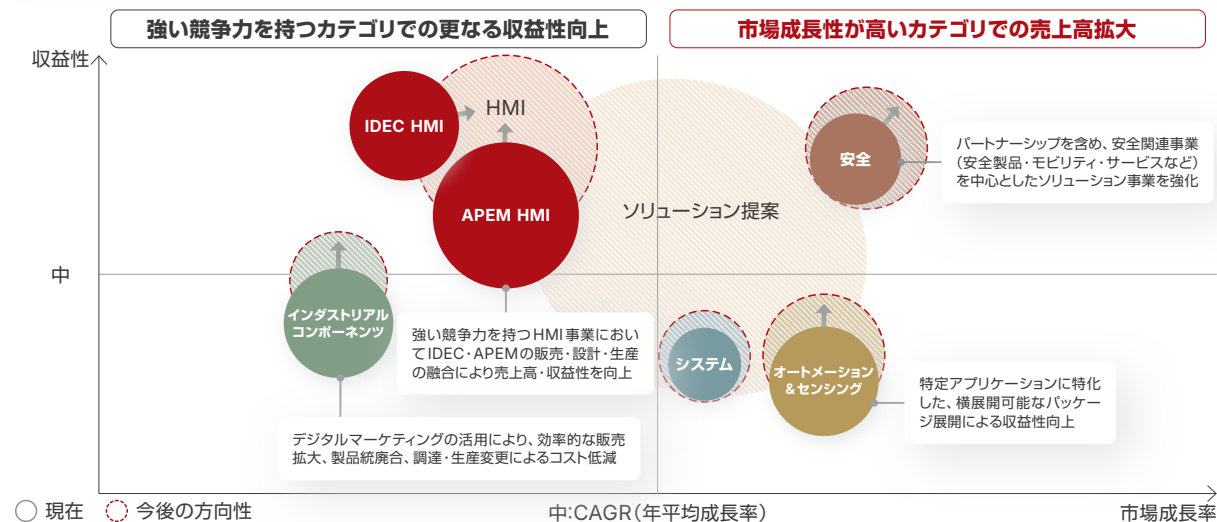
中期経営計画では、事業軸として3つのKPIを設定しています。IDECグループの強みを活かせるHMIと安全事業を軸に、それぞれのKPI達成に向けた取り組みを推進

しており、中期経営計画1年目となる2025年度は、2024年度を上回る結果となりました。

安全事業については、日本や中国での需要拡大に伴い、売上を順調に伸ばしており、今後更に加速させていく予定です。



コア事業のポートフォリオ戦略



ソリューション売上の拡大に向けては、HMIや安全の技術・知見にセンシング技術を融合した提案や、安全規格に対応したソリューション提案など、IDECグループの強みを活かした展開を行うことで、顧客課題の解決を実現していきます。製品単体でのソリューション、アプリケーションに特化した横展開可能なパッケージ、フルカスタムソリューションなどにより、顧客視点の多様な切り口で潜在的なニーズにお応えすることで、付加価値を高めていきます。

新製品寄与率については、2025年度からR&Dプロセスを見直し、開発前からマーケティングと開発部門が協力しながら、お客さまのニーズを反映した計画を作った上で開発を進めています。各ステージでも必要に応じて見直しを行うことで、常にお客さまの視点を取り入れながら新製品の開発を行っていきます。

また、各拠点が同時に作業を進めるコンカレント開発体制とすることで、開発から市場投入までのスピードを加速させていきます。今後、新体制でスピーディーな新製品開発を行っていくことで、目標の達成を目指していきます。

機能別戦略: グローバルR&D [P32](#)

「One IDEC」で更なる事業拡大を推進

IDECグループでは、IDECとAPEMの2つのBusiness Unitを設置し、ブランドの特長や専門性を最大限に活かせる体制を構築しています。一方、マーケティングや、製品の企画、開発、生産技術、品質保証などは同じプロセスを採用することで、One IDECとしての強みを生かせる体制とし、グローバルで更なる事業拡大を推進しています。

製品やソリューションは多様な業界の顧客に採用いただいていますが、特定の業界に依存していないという特長があります。IDECブランドは主にFA業界、APEMブランドは特殊車両などを中心に展開しています。

中期経営計画では、グローバルで成長している半導体関連や工作機械、ロボット、AGV(無人搬送車)・AMR(自律走行搬送ロボット)などに加えて、新たな成長市場向けの売上も拡大していきます。既存業界に加えて、新たなニーズを取り込むことで、多様なお客さまの課題を解決する製品・ソリューションの展開を加速していきます。

